

右・左人工膝関節置換術を受ける方へ

患者様用 [2015/4/1改版]

クリニカルパス番号: 45031005
年 月 日
神戸市立西神戸医療センター

氏名: <<ORIBP_KANJI>> 様

月/日	手術前		手術当日		術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	2週
	手術2日前	手術前日	手術前	手術後									
行動	制限はありません 痛みに合わせて、動けます		ベッド上安静 起き上がることもできません 体の向きをかえたいときは、ナースコールでお知らせ下さい 		歩行可 抜糸が済むまでは入浴できません 2回/週: タオルで体を拭く 1回/週: ヘアシャンプー 痛みに応じて歩けます 初めは車椅子を使用します 少しずつ歩く練習をします 		行動の範囲は主治医・理学療法士が術後の経過、足の動きや支持力などをみて決まります。許可があるまでは看護師の介助のもとで車椅子や歩行器で動いていただきます。遠慮なくナースコールして 						
食事	制限はありません	21時以降絶食 夕食は食べられます 0時まで水のみ飲めます	絶飲食 朝から絶飲食です OS1のみ手術の3時間前まで飲めます	絶飲食 手術後6時間経ちお腹が動いていれば飲水はできます	普通食	普通食 以降、制限はありません							
処置	手術部位の毛剃りをする場合があります 髭剃り、爪切り 化粧とマニキュアを落として下さい 入浴または清拭と洗髪をします 深部静脈血栓症予防靴下のサイズ合わせ 術前オリエンテーション 身体を横向きになる方法の説明と練習 安静中の排便の方法の説明 車椅子の使い方の説明 ひ骨神経麻痺の説明 ベッド上でのリハビリについて		お通じが出ないようにおしりにガーゼを当てます 手術しない側の足に、深部静脈血栓症予防の靴下を履きます 身につけている装飾品、時計、義歯、眼鏡、コンタクトレンズを外して貴重品はご家族にお預け下さい	手術後、膝に内出血を排液するチューブ(ドレーン)が入っています 足の付け根に痛み止めのチューブが入っています 酸素を吸入します 手術した足に血栓予防のための弾力包帯を巻きます 手術した側の足を挙上します	ガーゼ交換開始 膝の排液チューブ(ドレーン)抜去 痛み止めのチューブを抜去 車椅子移乗が可能になれば空気圧マッサージを除去します。弾力ストッキングは看護師と相談してから除去して下さい。 車イスでトイレに行ければ尿管を抜きます	抜糸 (抜糸は術後10~14日前後) 抜糸後シャワー浴開始 退院に向けて日常生活動作(入浴など)の 							
注射内服		持参薬をお預かりします	手術の3時間前までにOS1を1本飲みます 但し、手術開始が10時半までの方は、OS1は飲みません (OS1は、無理に1本飲みきる必要はありません)	内服薬はありません	抗生剤の点滴 持参薬内服再開								
リハビリ	ベッド上で行うリハビリの説明をします	リハビリの先生の診察があります			リハビリを開始します								
検査													
説明	入院オリエンテーション 手術の説明(説明がまだの方のみ) 手術説明はご家族と一緒に聞き下さい 手術同意書等の提出(持ち帰らないで下さい) 麻酔科医の診察があります 		手術結果説明(ご家族へ) 					術後の内服薬の説明	看護師から退院準備についての説明をします。	看護師から退院後の生活についてお話をします			

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わる可能性もあります。
注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。
注3. この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知下さい。

医師名: <<INDICATESTAFF KANJINAME>> 印 看護師名: _____ 印

患者名: _____ 印

右・左人工膝関節置換術を受ける方へ

患者様用 [2015/4/1改版]

クリニカルパス番号: 45031005
年 月 日
神戸市立西神戸医療センター

氏名: <<ORIBP_KANJI>> 様

月/日	手術前		手術当日		術後1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	2週
	手術2日前	手術前日	手術前	手術後									
行動	制限はありません 痛みに合わせて、動けます		ベッド上安静 起き上がることもできません 体の向きをかえたいときは、ナースコールでお知らせ下さい 		歩行可 抜糸が済むまでは入浴できません 2回/週: タオルで体を拭く 1回/週: ヘアシャンプー 痛みに応じて歩けます 初めは車椅子を使用します 少しずつ歩く練習をします 		行動の範囲は主治医・理学療法士が術後の経過、足の動きや支持力などをみて決まります。許可があるまでは看護師の介助のもとで車椅子や歩行器で動いていただきます。遠慮なくナースコールして 						
食事	制限はありません	21時以降絶食 夕食は食べられます 0時まで水のみ飲めます	絶飲食 朝から絶飲食です OS1のみ手術の3時間前まで飲めます	絶飲食 手術後6時間経ちお腹が動いていれば飲水はできます	普通食	普通食 以降、制限はありません							
処置	手術部位の毛剃りをする場合があります 髭剃り、爪切り 化粧とマニキュアを落として下さい 入浴または清拭と洗髪をします 深部静脈血栓症予防靴下のサイズ合わせ 術前オリエンテーション 身体を横向きになる方法の説明と練習 安静中の排便の方法の説明 車椅子の使い方の説明 ひ骨神経麻痺の説明 ベッド上でのリハビリについて		お通じが出ないようにおしりにガーゼを当てます 手術しない側の足に、深部静脈血栓症予防の靴下を履きます 身につけている装飾品、時計、義歯、眼鏡、コンタクトレンズを外して貴重品はご家族にお預け下さい	手術後、膝に内出血を排液するチューブ(ドレーン)が入っています 足の付け根に痛み止めのチューブが入っています 酸素を吸入します 手術した足に血栓予防のための弾力包帯を巻きます 手術した側の足を挙上します	ガーゼ交換開始 膝の排液チューブ(ドレーン)抜去 痛み止めのチューブを抜去 車椅子移乗が可能になれば空気圧マッサージを除去します。弾力ストッキングは看護師と相談してから除去して下さい。 車イスでトイレに行ければ尿管を抜きます	抜糸 (抜糸は術後10~14日前後) 抜糸後シャワー浴開始 退院に向けて日常生活動作(入浴など)の 							
注射内服		持参薬をお預かりします	手術の3時間前までにOS1を1本飲みます 但し、手術開始が10時半までの方は、OS1は飲みません (OS1は、無理に1本飲みきる必要はありません)	内服薬はありません	抗生剤の点滴 持参薬内服再開								
リハビリ	ベッド上で行うリハビリの説明をします	リハビリの先生の診察があります			リハビリを開始します								
検査													
説明	入院オリエンテーション 手術の説明(説明がまだの方のみ) 手術説明はご家族と一緒に聞き下さい 手術同意書等の提出(持ち帰らないで下さい) 麻酔科医の診察があります 		手術結果説明(ご家族へ)					術後の内服薬の説明	看護師から退院準備についての説明をします。	看護師から退院後の生活についてお話をします。			

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わる可能性もあります。
注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。
注3. この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知下さい。

医師名: <<INDICATESTAFF KANJINAME>> 印 看護師名: _____ 印

患者名: _____ 印